

宇宙法要 病魔退散祈願回向
表 白

謹み敬つて真言教主大日如來
兩部曼荼諸尊聖衆、宗祖弘法大
師、開山聖宝理源大師、総じて
は盡空法界一切三宝の境界に白
して言さく

静かに惟おもんみれば全世界は病魔びょうまに
襲おそわれ大きな動揺どうようと不安をもた
らしている、此の病魔は「新型コロ
ナウイルス」と称しやうし、既に万人の尊
い命うを奪うい、更に多くの人々が

感染し其の治療に苦しんでいる。

歴代の聖帝は国の苦難あれば父母として民に思いを馳せ、後奈良天皇は天文九年天下大疫の平癒を祈り紺紙金泥に筆をとり經を写し当山に奉納されたまえり

依て今 大宇宙の真理 大日如来の法を修して全世界の疫病被害の各靈位を回向し また一心に祈り病魔退散を願う 合わせ令和三年夏の豪雨による被害者の尊命を回向し、ご家族 有缘者の心の安寧と各地の復興を願い 大願成就ならしめたまえ

重て乞う

日月清明 風雨順時 国土安泰
四海和平 五穀成就 萬民安全
病魔退散 大願成就
乃至法界 平等利益
維持 令和三年八月二十一日

總本山醍醐寺座主

大僧正 順和
敬白